

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド9 桜通り店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド11 小山駅東店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がれるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行ってきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド13 真岡東店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド17 中戸祭店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達的基础となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド18 今泉新町店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	62	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わることができるよう目指していきたい。
3	保護者の方が目に見える所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切に、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド19 新聞々田店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行ってきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド21 新宮の内店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド27 ゆいの杜店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

利用児童なしのため総括不可

○事業所名	グローバルキッズメソッド28 下栗店(パーク)		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1			
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド32 下高間木店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド34 西茂呂店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド35 新さくら店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していききたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド37 鶴田店プラス(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	73	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができる。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わることができるよう目指していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド38 中今泉店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	71	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド40 東城南店プラス(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド46 築瀬店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がれるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド49 加須店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド51 ひたち野うしく店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド52 幸手店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することが出来るように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド53 鶴田店ファン(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	66	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていきことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド55 加須店プラス(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド57 喜沢店(パーク)		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただきよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド58 城東店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わることができるよう目指していきたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド60 鴻巣店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド61 つくば店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド63 竹林店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達的基础となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がれるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド64 柏の葉店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド65 阿見店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド66 上大久保店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド67 古河店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っている。
3	保護者の方が目に来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド68 伊勢崎店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド69 川越店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド70 前橋東店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わることができるよう目指していきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド71 南浦和店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド73 本店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド75 柏店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討してきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド76 西城南店プラス(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	52	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただきよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド77 新伊勢崎店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド78 土浦店(パーク)		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるよう保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド79 東大宮店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っている。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただきよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド80 学園の森店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド81 筑西店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達的基础となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド83 西川田店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができる。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わるができるよう目指していきたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行ってきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド84 麗澤大学前店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていきことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド85 小針店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド86 熊谷店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がれるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド87 上尾店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド88 大間々店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド89 深谷店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド91 袖ヶ浦店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド92 小鹿店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行ってきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討してきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド93 勿来店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していききたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド95 新東大宮店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わるができるよう目指していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド96 七北田店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	保護者の方が目に来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド97 高柳店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド99 大泉店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がられるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド100 市川大野店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド101 前橋大利根店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド102 せんげん台店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することが出来るように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド103 新上大久保店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド104 与野店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド106 いわき平店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド109 大田原店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	4
○従業員評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わることができるよう目指していきたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行ってきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討してきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド110 我孫子店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド111 富士松岡店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド114 栃木蔵の街店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達の基礎となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋がれるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切に、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド115 筑西店プラス(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行っていききたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド117 八千代高津店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド118 ひたちなか店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけでなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド119 新潟青山店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者の方の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者の方の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者の方からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事などを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者の方が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただきよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド123 作新台店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の方が参加できるような活動を提供することにより、職員とご家族の方の交流が図れるようにしている。	イベントなどの実施も工夫し、保護者の方も積極的に事業所の活動に参加できる場を工夫し、お子様の様子を確認できるようにしている。	様々な活動やイベントの機会を設けたり、実施の仕方を工夫することによって、保護者の方がお子様の成長の機会を確認したり、保護者の方と交流したりできるような場面を工夫していく。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド127 園生町店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	14
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援中、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるようにしている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、それに基づいた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛けたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子さまへも、そのお子さまの特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていききたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子さまを支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド128 沼津店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような環境を整えることによって、適切な支援内容の設定に繋がられるように心掛けていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者に寄り添うことができるよう日頃から心掛けている。	お子さまの事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子さまと安心して関わるができるよう目指していきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者の方からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、保護者の方へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド129 船橋夏見店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、広い場所を確保している。	子どもの発達的基础となる身体づくりを行うことができるように、広いフロアを利用して運動の課題なども積極的に取り入れている。	安全に配慮しながらも楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	地域の活動の場所に出かけるなど、地域の活動に参加することができるようにしている。	室内における活動だけではなく、屋外での活動や他の児童が活動している場に参加することで、地域のお子様との場を共有することができるように活動の工夫を行っている。	様々な情報の媒体を活用し、お子様が参加できるような地域での活動を確認し、様々な地域の活動へ参加できるようにしていきたい。
3	保護者の方からご心配事を伺った時など、すぐに対応させていただくようにしている。	保護者の方だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、直に対応している。	保護者の方が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の姿勢を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド130 甲斐店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階や特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。	常勤、非常勤の職員に関わらず、一人ひとりのお子さまの支援を適切に行うことが出来るように、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	できるだけ平易な表現での事業所の説明を心掛けている。	パンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の様子も保護者の方へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者のお方との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子さまの様子を適切に保護者の方にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者の方へもお話させていただいている。	お子さまの困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者の方にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者の方がスムーズにやり取りできるように支援を行ってきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討してきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド131 新潟空港通り店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	調査中	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロアは段差などを設けることなく様々な障がいのお子さまに対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、お互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行ってきたい。
2	サービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者の方が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者の方の困り感に寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてサービス計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	毎日のブログの中で、その日の活動やお子さまの活動参加の様子をお伝えさせていただいている。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、日々のブログを活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	日々アップしているブログでその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただきよう、報告の仕方を検討していききたいと思います。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド132 南沼上店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、清掃を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロア作りを行う等、子どもが安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながらお子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、ご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていききたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、等、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者の方の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動や地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者同士の交流の機会を持つことが難しい	レクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子さまを中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族(保護者やきょうだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者の方のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド133 厚木及川店(パーク)			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子さま一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の様子を職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様の特性の理解をさらに深めるため、研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などをお伝えするカードなどを作成し、出来るようになってきている事などを具体的に知っていたく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者の方が目に来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のブログなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者の方へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な活動に見合う環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床がすべての活動に見合う物では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、マットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
2	地域との連携が弱い。	幼稚園、保育園や地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことができていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者の方からご意見をいただきながら、保護者の方が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討していきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者の方へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者の方への伝え方が不十分な面がある。	保護者の方が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者の方からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいとおもいます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド135 篠ノ井店(パーク)		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ～ 2024年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容をもとに、支援プログラムの公表を行っている。	支援プログラムの中に、職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、どのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者の方の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者の方へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者の方が相談できるような保護者の方への声掛けや環境作りを行っていきたい。
3	避難訓練など定期的に実施することで、非常時の安全を確保できるようにしている。	非常災害の対策に関するマニュアルの策定や、定期的な避難訓練などを行うことで、日頃から非常時に対応できるようにしている。	地震や水害などの自然災害にも職員一人ひとりが対応できるように、研修を実施したり、訓練を実施したりすることによって日頃からの意識付けを行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表を周知出来ていない	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者の方がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者の方へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。
2	日々の支援の情報をお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、ご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	ご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者の方も参加できるようなレクリエーションを実施する中でご家族の方への情報提供の方法を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	訓練を実施していても、それを保護者の方にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者の方へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ブログなどで活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子さまの様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたく思います。